パスワードを忘れた場合にAMPコネクタをアンインストールする手順

内容

[概要](#)
[コネクタが接続されています](#)
[コネクタが切断されました](#)

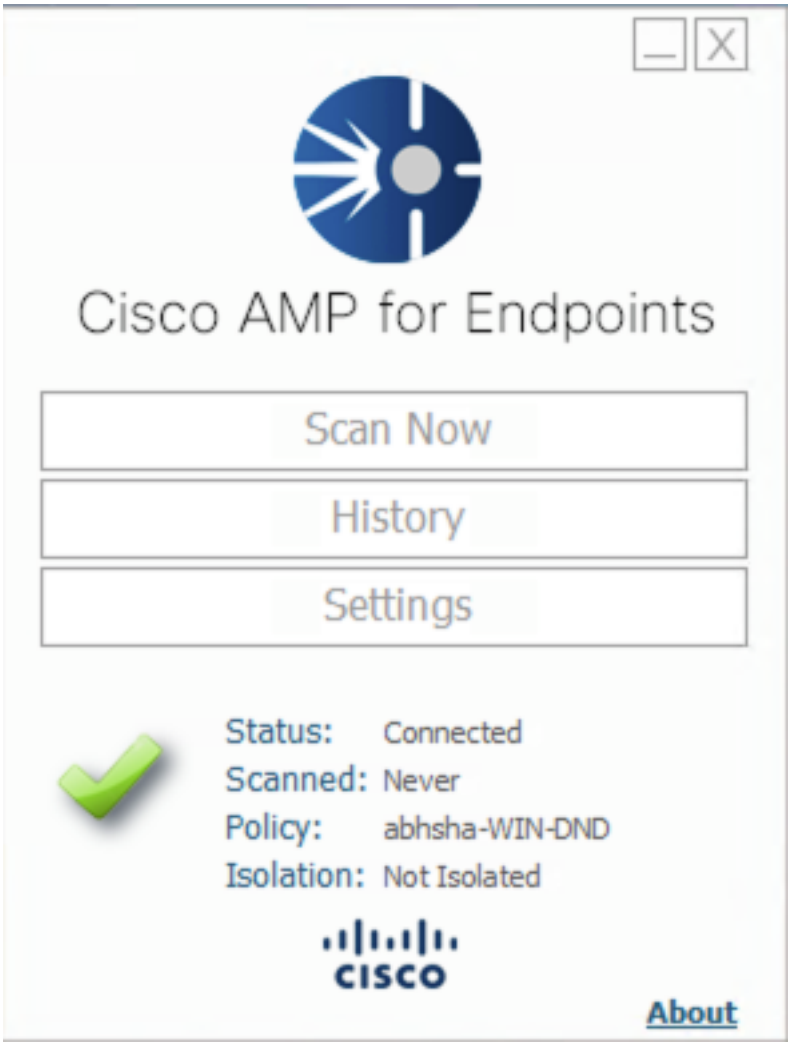
概要

このドキュメントでは、パスワードの入力が必要なコネクタ保護機能によってアンインストールがブロックされ、パスワードが忘れた場合にCisco Advanced Malware Protection(AMP)コネクタをアンインストールする手順について説明します。このケースには2つのシナリオがあり、コネクタがAMPクラウドに「Connected」と表示されるかどうかによって異なります。Connector ProtectionはWindows OSでのみ使用可能な機能であるため、Windows OSにのみ適用されます。

コネクタが接続されています

ステップ1：トレイアイコンをクリックし、Cisco AMP for Endpoints Connectorを開きます。

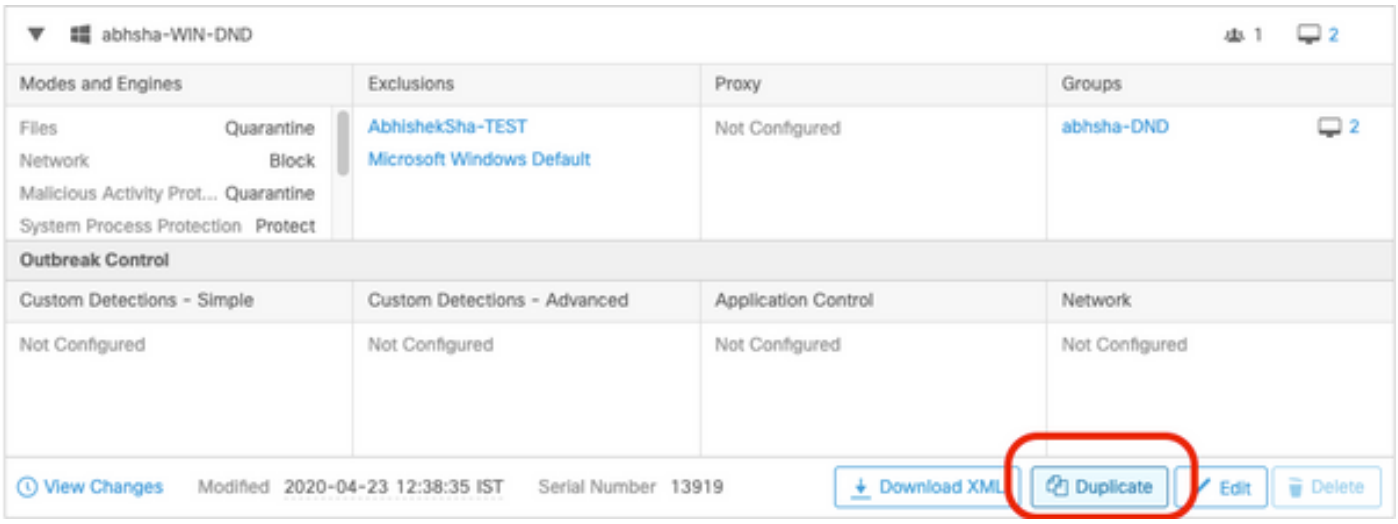
ステップ2：コネクタが接続済みと表示されていることを確認します。



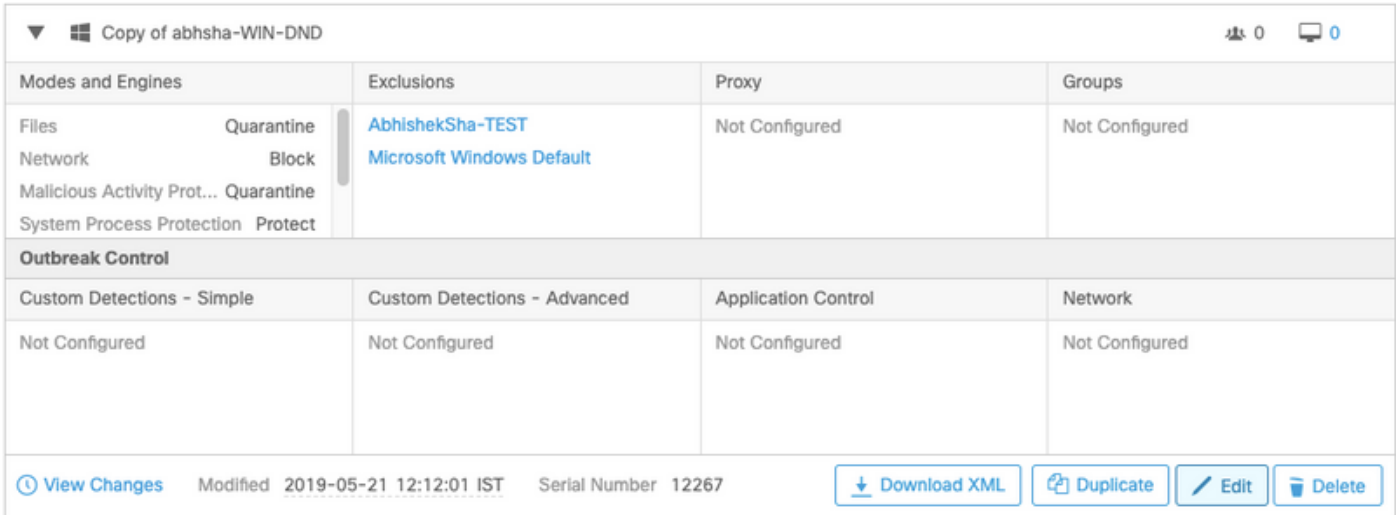
ステップ3：ポリシーがそのコネクタに割り当てられていることに注意してください。

ステップ4:AMP for Endpointsコンソールに移動し、前にメモしたポリシーを検索します。

ステップ5：ポリシーを展開し、図に示すように[Duplicate]をクリックします。

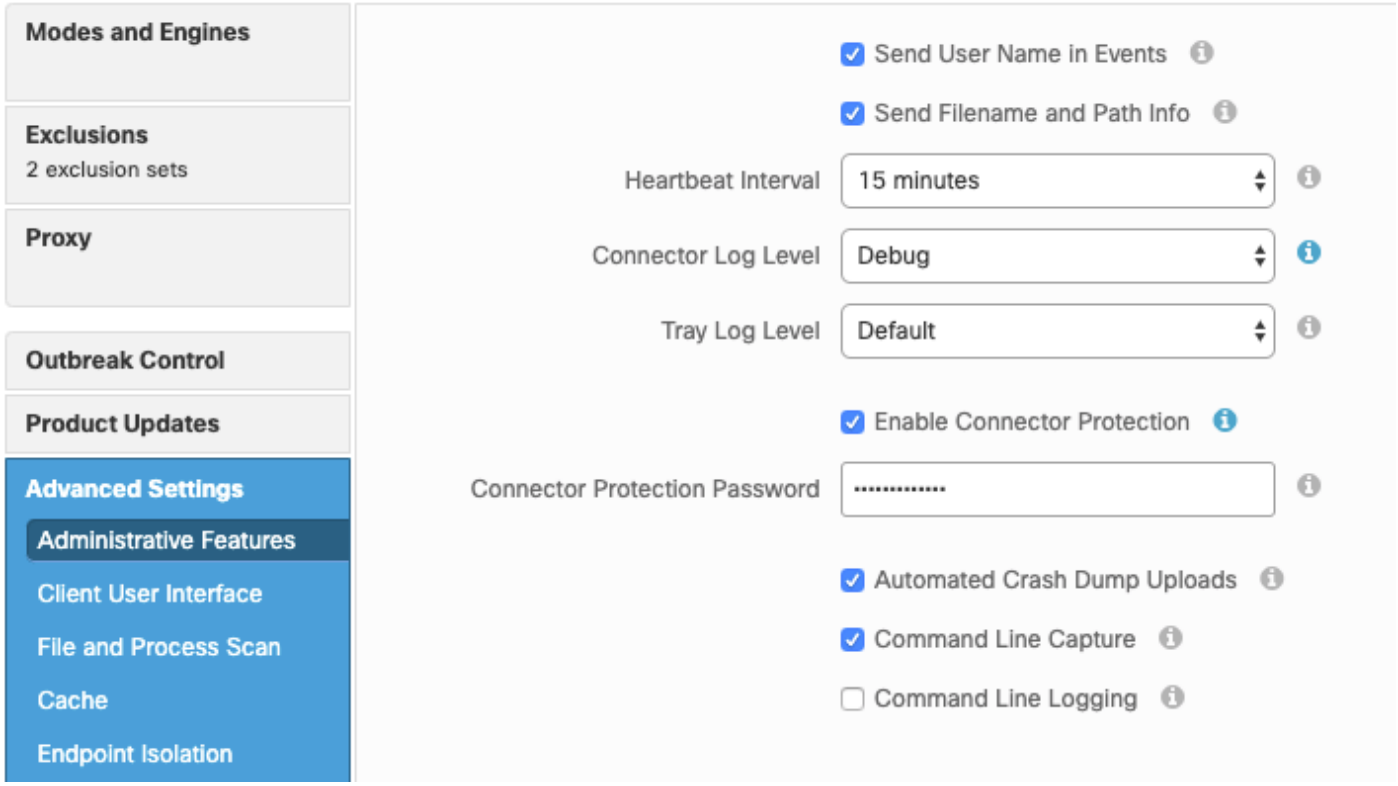


ステップ6:「コピー」という新しいポリシー will be created.図に示すように、このポリシーを編集するには、[Edit]をクリックします。



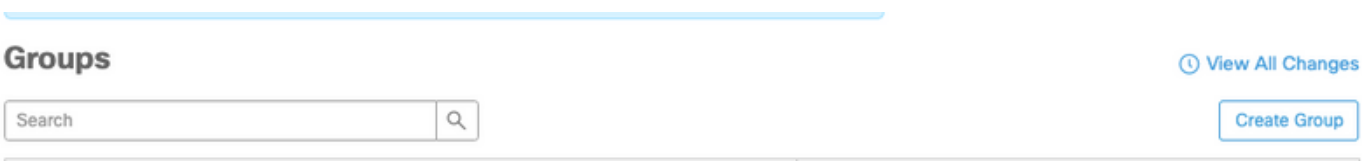
ステップ7:[Edit Policy]ページで、[Advanced Settings] > [Administrative Features]に移動します。

ステップ8:[Connector Password Protection]フィールドで、パスワードを、図に示すように呼び出し可能な新しいパスワードに置き換えます。

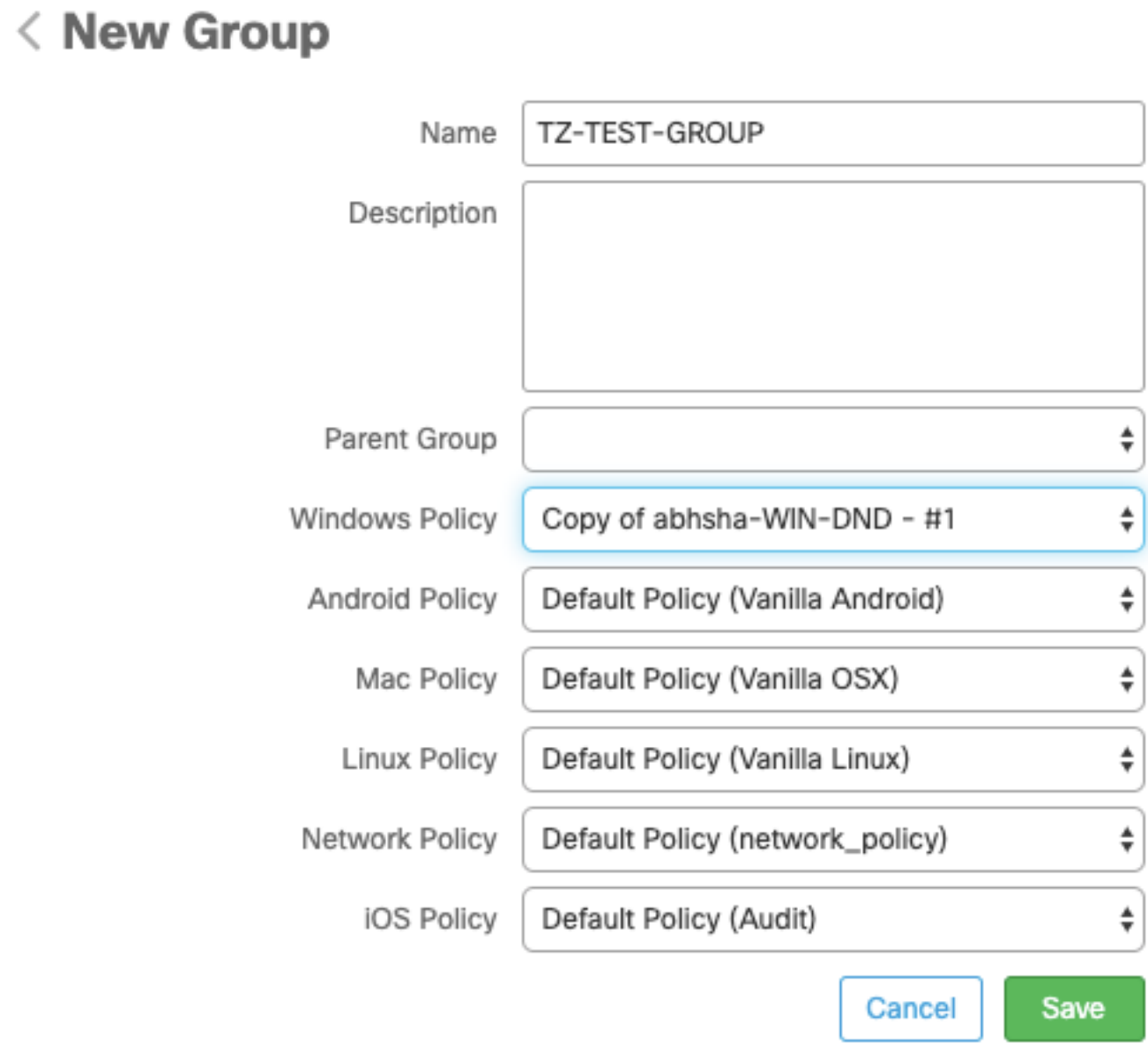


ステップ9:[Save]ボタンをクリックし、このポリシーを保存します。

ステップ10:[管理(Management)] > [グループ(Groups)]に移動し、新しいグループを作成します。

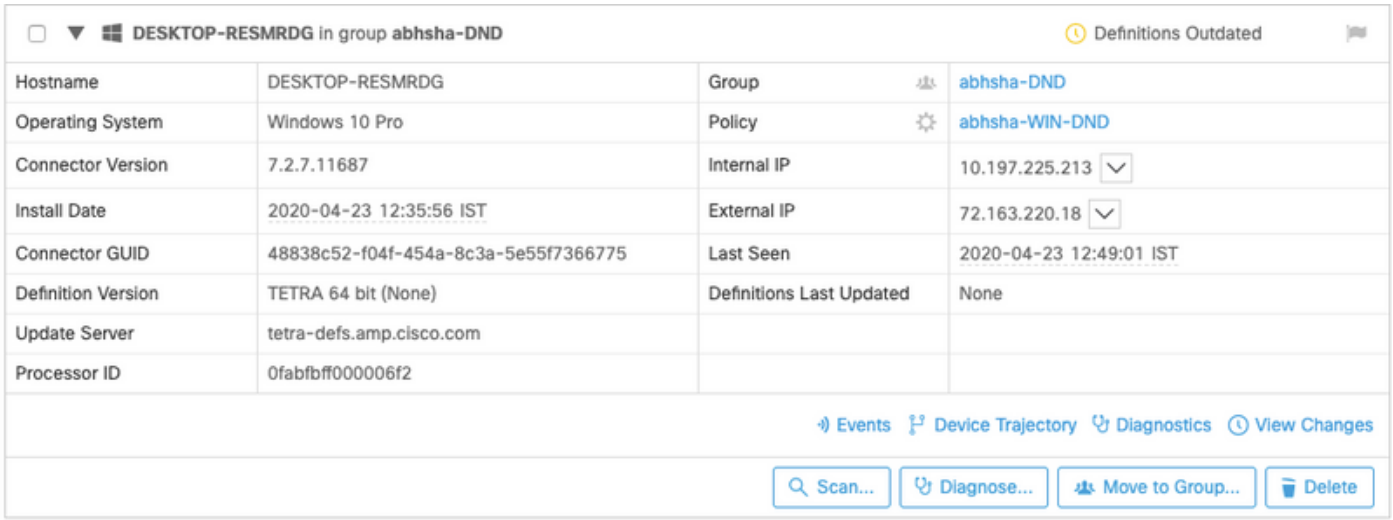


ステップ11：グループ名を入力し、以前に編集したポリシーとしてWindowsポリシーを選択します。図に示すように[保存]ボタンをクリックします。



ステップ12:[**Management**] > [Computers]に移動し、AMPコネクタをアンインストールしようとするコンピュータを検索します。

ステップ13：コンピュータを展開し、[グループに移**動]をクリックします**。表示されるダイアログボックスで、以前に作成したグループを選択します。



ステップ14：エンドポイントでポリシーが更新されるまで待ちます。通常は30分から1時間かかり、設定された間隔によって異なります。

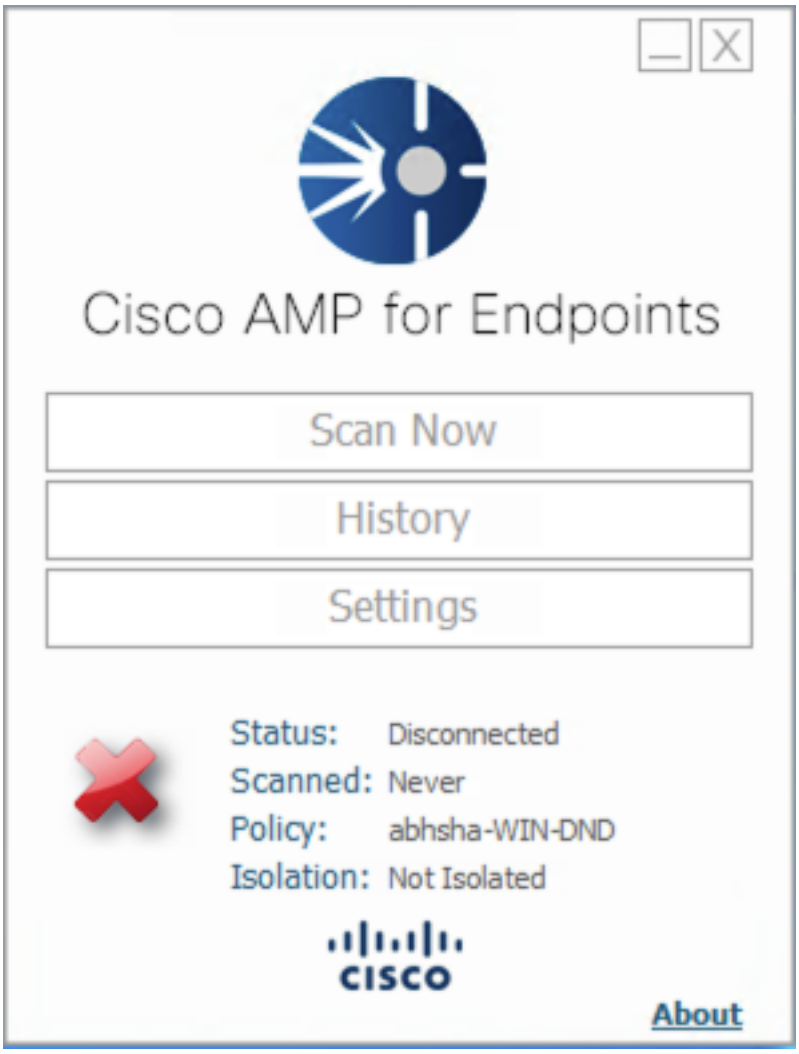
ステップ15：エンドポイントでポリシーが更新されると、新しく設定したパスワードを使用してコネクタをアンインストールできるようになります。

コネクタが切断されました

コネクタがAMPクラウドから切断されている場合は、コンピュータをセーフモードで起動できることが重要です。

ステップ1：トレイアイコンをクリックし、Cisco AMP for Endpoints Connectorを開きます。

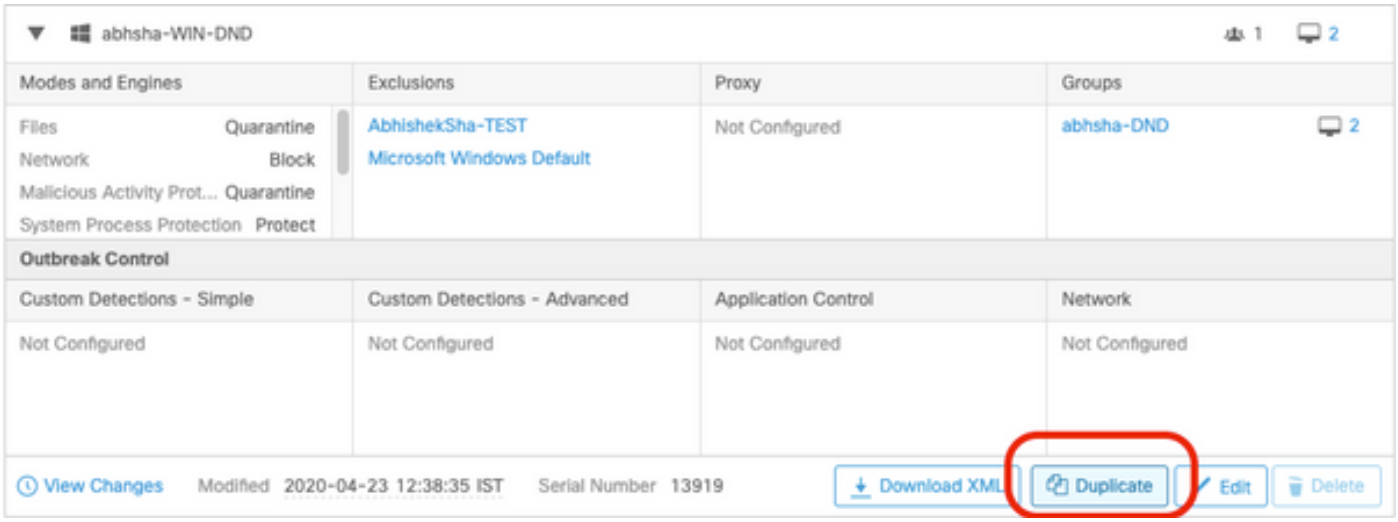
ステップ2：コネクタが接続解除と表示されていることを確認します。



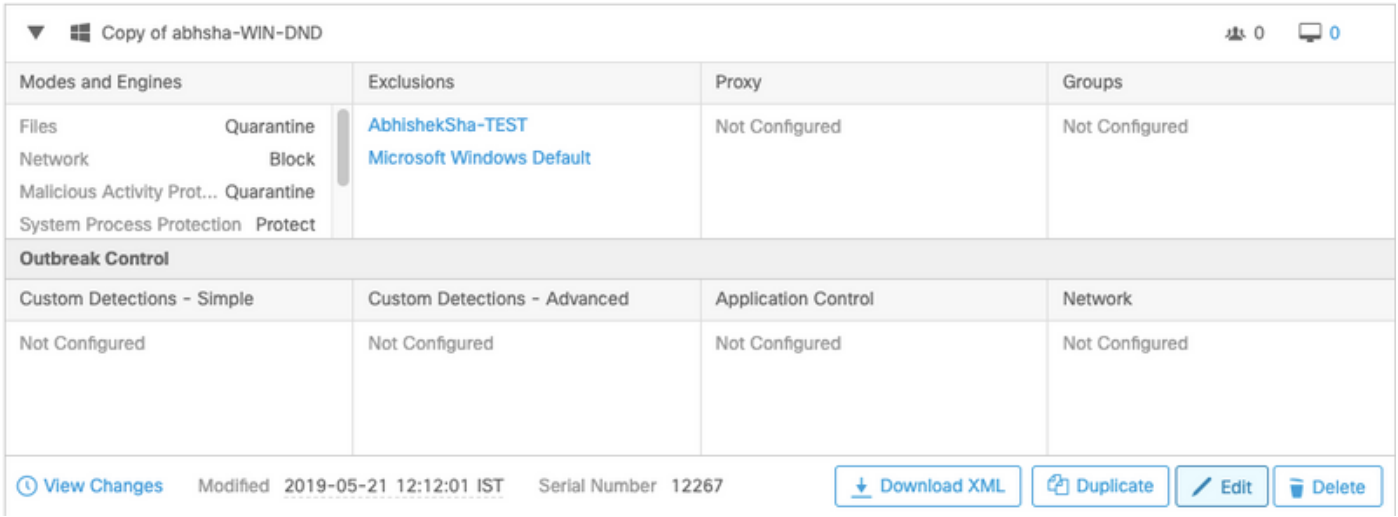
ステップ3：そのコネクタに割り当てられているポリシーをメモします。

ステップ4:AMP for Endpointsコンソールに移動し、前にメモしたポリシーを検索します。

ステップ5：ポリシーを展開し、図に示すように[Duplicate]をクリックします。

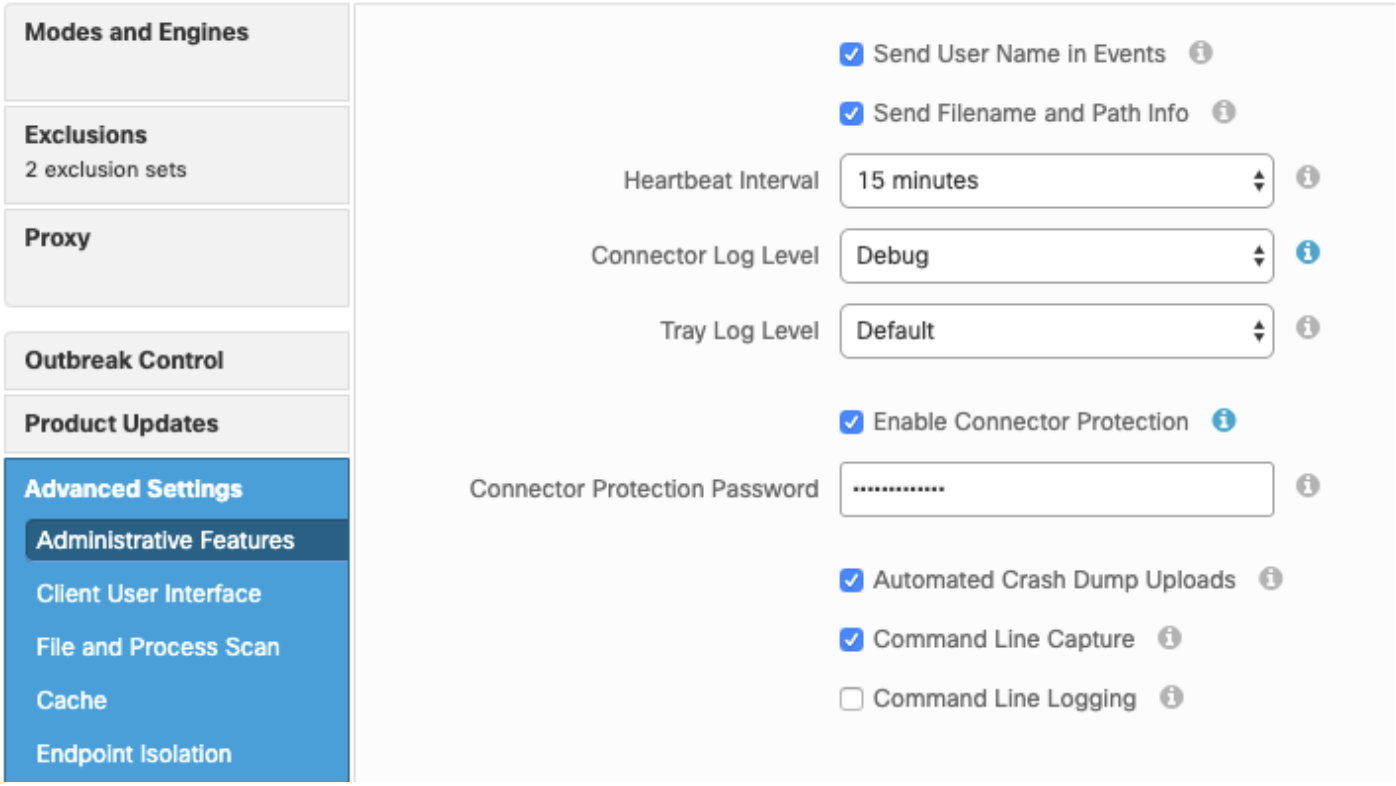


ステップ6:「コピー」という新しいポリシー will be created.[Edit]をクリックし、このポリシーを編集します。



ステップ7:[Edit Policy]ページで、[**Advanced Settings**] > [**Administrative Features]に移動します。**

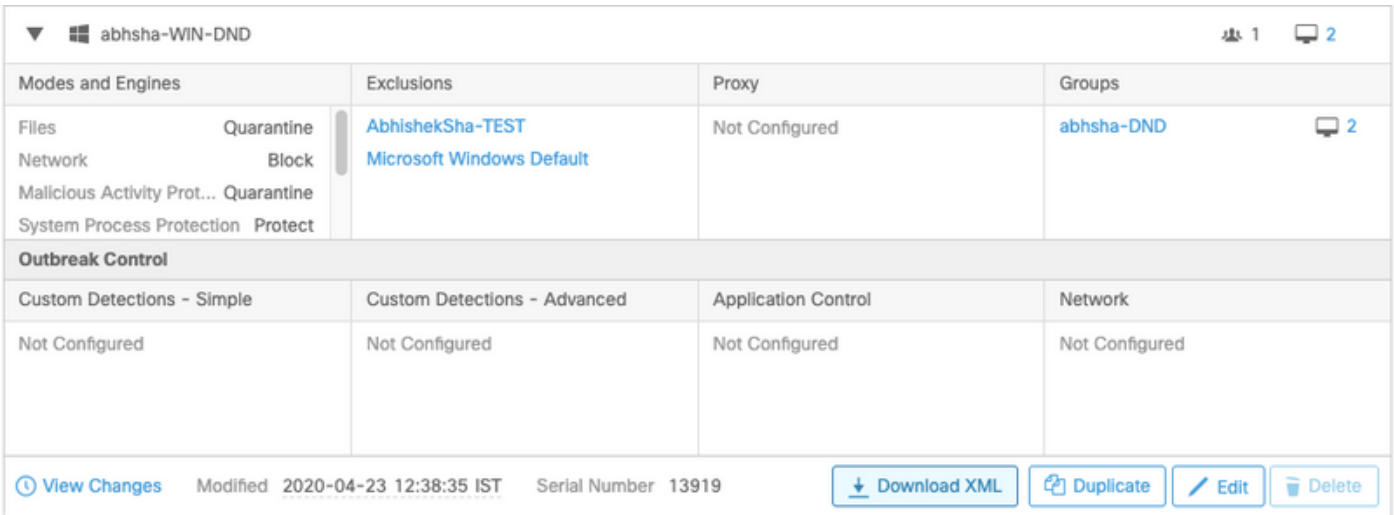
ステップ8:[**Connector Password Protection]フィールド**で、パスワードをリコール可能な新しいパスワードに置き換えます。



ステップ9:[Save]ボタンをクリックし、このポリシーを保存します。

ステップ10:[Management] > [Policies]に移動し、新しく複製されたポリシーを検索します。

ステップ11：ポリシーを展開し、[XMLのダウンロード]をクリックします。policy.xmlという名前のファイルがマシンに保存されます。

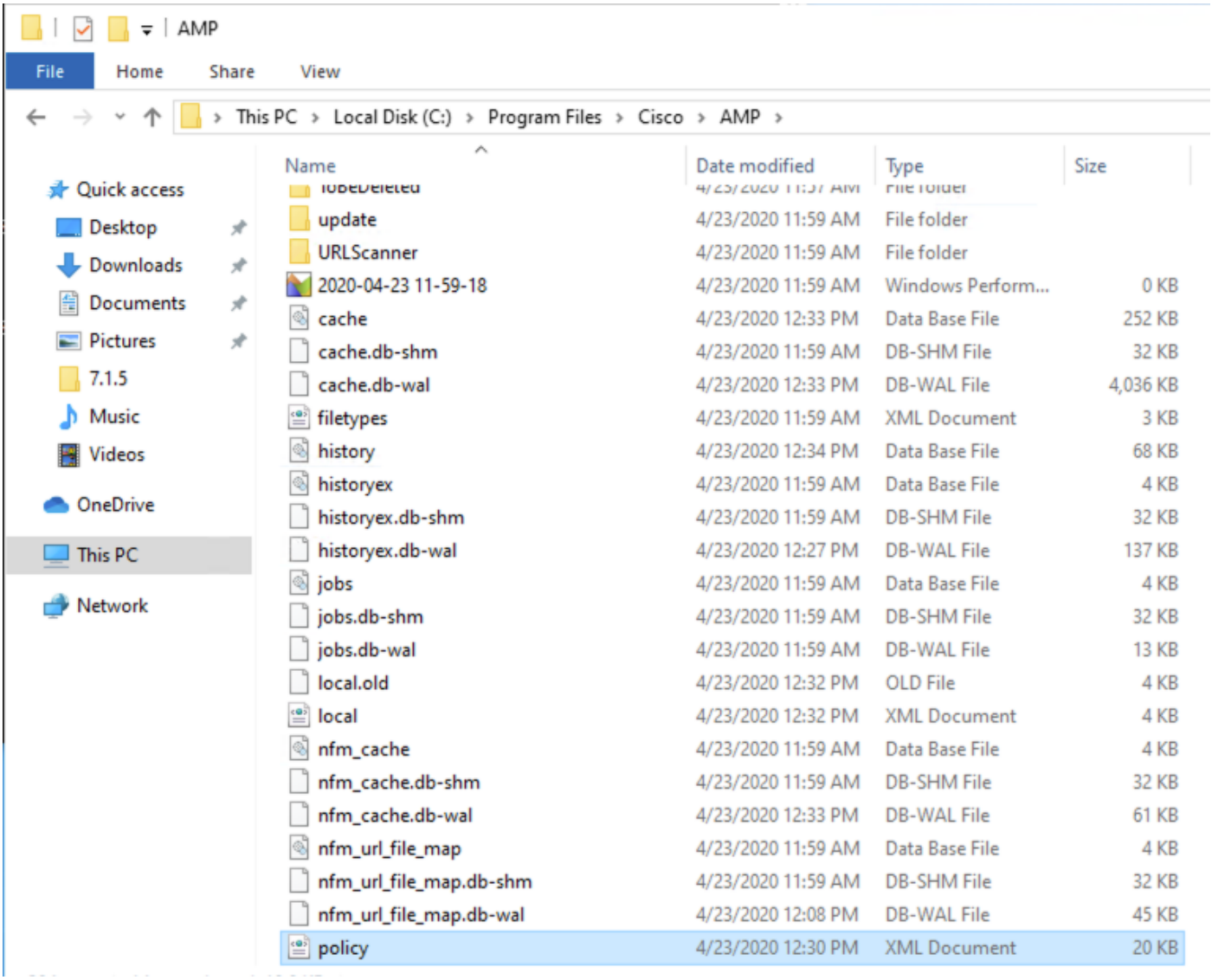


ステップ12：このpolicy.xmlを該当するエンドポイントにコピーします。

ステップ13：影響を受けるエンドポイントをセーフモードでリブートします。

ステップ14：影響を受けるエンドポイントがセーフモードできたら、C:\Program Files\Cisco\AMPに移動します。

ステップ15：このフォルダで、policy.xmlという名前のファイルを検索し、その名前をpolicy_old.xmlに変更します。



ステップ16：前にコピーしたpolicy.xmlをこのフォルダに貼り付けます。

ステップ17：ファイルがコピーされた後、アンインストールは正常に実行できます。パスワードプロンプトで、新しく設定したパスワードを入力する必要があります。

ステップ18：これはオプションのステップです。コンピュータの切断時にコネクタがアンインストールされたため、コンピュータのエントリはコンソールに残ります。したがって、[Management] > [Computers]に移動し、影響を受けるエンドポイントを展開できます。[Delete]をクリックして、エンドポイントを削除します。